

# 特色ある学校づくり

## I 校長として目指している学校像

～ 校訓を具現し、水産・海洋系専門高校として果たすべき役割の自覚と実践 ～

### 質実剛健 進取力行 水産報国

【質実剛健】「海の教育力」を活かし、「海を愛し、海に学び、海と生きる」強くたくましい豊かな人間性を育成する

【進取力行】全国の水産・海洋系高校とのネットワークを活用し、情報の共有化を推進し、水産・海洋教育に関わる研究を充実、発展させる

【水産報国】水産・海洋における専門的スキルを養い、地域・我が国の発展に貢献できる有為な人材を育成する

<具体的方針>

- 1 生命と人権を尊重し、生徒心得を真摯に実行する生活習慣の確立
- 2 水産海洋に関するすべての学問領域の授業および基礎実習をととした学力と技能の向上、資格取得の奨励推進
- 3 産学官協働教育を推進し、望ましい職業観・勤労観を醸成し、目的意識を高めるキャリア教育の充実を図り、社会において有為な人材を育成
- 4 地域に根ざし地域との連携を深め、地域から信頼され、地域に貢献できる「海洋高校の開発力と魅力」を活かした学校づくり
- 5 教育活動の積極的な情報発信及び中学校等への全国的PR・募集活動
- 6 部活動の充実及び水産・海洋系各種大会への積極的参加

## II 学校の目標を実現するために必要な教師像

- 1 教育活動全体をととして生徒の成長を願い、保護者と連携を図り誠心誠意行動し、生徒の行動を見通せる教師
- 2 生徒が社会の変化に主体的に対応し先進的な学問への挑戦ができる学習指導及び資格取得のために努力を惜しまず、専門的な研究・研修に励む教師
- 3 個々の目標設定が学校としての組織力を高めることにつながり、他の教職員と積極的に協働できる教師

## III オンリーワンスクールの取組

～国内屈指の施設設備を活用した「強いプロフェッショナル意識」の醸成～

～地域の産業を支える人材の育成による地域ブランド化～

- 1 地域・同窓会と連携し、発展的な研究や製品開発などを行う「産学官連携事業」に取り組み、より高度な知識と技術を習得し、6次産業化にかなう人材育成を行う。
- 2 HACCP（衛生管理システム）、ハラール認証など食品に関する高度な認証をもとにした先進的な学習を行い、「地域産業を活かすまちづくり」に貢献する。

## IV 育てる海洋高校生・・・発揮する学習の推進

～グローバル教育の実践をととした 課題解決能力＝「人間力」の育成～

- 1 国際的な視野を持ち、地域が直面する課題に対して、幅広い視点から解決できる能力と態度を育成
- 2 専門家と連携した実践から、自己の能力を発揮し社会に貢献できる能力を育成